

# STOP 糖尿病

糖尿病ケア通信第10号 2025. 2. 10 発行

高齢者糖尿病の血糖コントロールの目標（HbA1c）は一律ではありません。

高齢者は低血糖による認知症の悪化や転倒、骨折が危惧されるため、カテゴリごとに目標を立てることが必要です。

患者の特徴・健康状態 <sup>注1)</sup>	カテゴリ-I		カテゴリ-II	カテゴリ-III
		①認知機能正常 <b>かつ</b> ②ADL自立	①軽度認知障害～軽度認知症 または ②手段的ADL低下、基本的ADL自立	①中等度以上の認知症 または ②基本的ADL低下 または ③多くの併存疾患や機能障害
重症低血糖が危惧される薬剤（インスリン製剤、SU薬、グリニド薬など）の使用	なし <sup>注2)</sup>	7.0%未満	7.0%未満	8.0%未満
	あり <sup>注3)</sup>	65歳以上 75歳未満 7.5%未満 (下限6.5%)	75歳以上 8.0%未満 (下限7.0%)	8.0%未満 (下限7.0%)
			8.5%未満 (下限7.5%)	

認知・生活機能質問票（DASC8）を用いて 10点以下がカテゴリ-I、11～16点がカテゴリ-II、17点以上はカテゴリ-IIIとします。

## 認知・生活機能質問票（DASC-8）

Assessment Sheet for Cognition and Daily Function-8 items (i.e. the Dementia Assessment Sheet for Community-based Integrated Care System-8 items)  
© 日本老年医学会 2018

		記入日				年 月 日		
ご本人の氏名：		生年月日：	年	月	日	（ 歳）	男・女	独居・同居
本人以外の情報提供者氏名：		（本人との続柄：）		記入者氏名：		（職種：）		
		1点	2点	3点	4点	評価項目		備考欄
A	もの忘れが多いと感じますか	1. 感じない	2. 少し感じる	3. 感じる	4. とても感じる	導入の質問 (評価せず)		
B	1年前と比べて、もの忘れが増えたと感じますか	1. 感じない	2. 少し感じる	3. 感じる	4. とても感じる			
1	財布や鍵など、物を置いた場所がわからなくなることがありますか	1. まったくない	2. ときどきある	3. 頻繁にある	4. いつもそうだ	記 憶	近時記憶	
2	今日が何月何日かわからないときがありますか	1. まったくない	2. ときどきある	3. 頻繁にある	4. いつもそうだ	見 当 識	時 間	
3	一人で買い物はできますか	1. 問題なくできる	2. だいたいできる	3. あまりできない	4. まったくできない	手 段 的 ADL	買 い 物	
4	バスや電車、自家用車などを使って一人で外出できますか	1. 問題なくできる	2. だいたいできる	3. あまりできない	4. まったくできない		交 通 機 関	
5	貯金の出し入れや、家賃や公共料金の支払いは一人でできますか	1. 問題なくできる	2. だいたいできる	3. あまりできない	4. まったくできない		金 銭 管 理	
6	トイレは一人でできますか	1. 問題なくできる	2. 見守りや声かけを要する	3. 一部介助を要する	4. 全介助を要する	基 本 的 ADL	排 泄	
7	食事は一人でできますか	1. 問題なくできる	2. 見守りや声かけを要する	3. 一部介助を要する	4. 全介助を要する		食 事	
8	家のなかでの移動は一人でできますか	1. 問題なくできる	2. 見守りや声かけを要する	3. 一部介助を要する	4. 全介助を要する		移 動	

DASC-8：(1～8項目まで)の合計点  
\_\_\_\_\_点/32点

家族に聞き評価しますが、家族が不在時は本人でもよいです。

インスリンやSU薬、グリニド薬を使用している方は低血糖リスクが高いため、ゆるやかな管理目標をたてます。

文責：成田